

平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月8日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 プラザクリエイト
 コード番号 7502 URL <http://www.plazacreate.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 大島 康広
 (氏名) 大橋 正信

TEL 03-3532-8826

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	14,532	△0.8	640	160.0	643	123.5	558	2,059.9
24年3月期第3四半期	14,651	△3.6	246	△60.9	287	△63.3	25	△96.2

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 561百万円 (2,715.1%) 24年3月期第3四半期 19百万円 (△97.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	144.68	—
24年3月期第3四半期	6.46	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	11,651	3,316	28.5	858.82
24年3月期	10,854	2,754	25.4	713.35

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 3,316百万円 24年3月期 2,754百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,500	8.4	250	—	200	—	150	—	38.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	4,612,086 株	24年3月期	4,612,086 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	750,122 株	24年3月期	750,070 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	3,861,990 株	24年3月期3Q	4,003,864 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) 重要な後発事象	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間において、最大の商機である年賀状プリントにつきましては、当社グループの総受注枚数は4,040万枚と既存店実績が前期比105%となりました。モバイルショップにおいては、キャリアショップを中心にグループで17店舗出店したこと、及び平成24年9月に発売したiPhone 5をはじめスマートフォンの販売推進により販売台数が前年同期から大幅に増加いたしました。

また、現像済みネガフィルム、写真アルバム、ビデオなどアナログ時代の思い出をデジタル変換してクラウド環境上でお預かりする「おもいで玉手箱」サービスを開発し、事業領域の拡大に努めるとともに、前期に実施した構造改革をより効果的にするため本年7月に本社を移転し本社部門と首都圏営業部門の事務所を統合し、引き続き業務効率の向上に取り組みしました。

これらの活動の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は、145億32百万円（前年同期比0.8%減）となりました。利益面では、年賀状プリント収益の貢献及び前期に実施した構造改革の効果により、営業利益6億40百万円（前年同期比160.0%増）、経常利益6億43百万円（前年同期比123.5%増）、四半期純利益5億58百万円（前年同期比2,059.9%増）の増益となりました。

セグメント別では、イメージング事業は、店舗数の減少の影響により、売上高103億21百万円（前年同期比9.1%減）となりましたが、不採算店舗の閉鎖や業務の効率化及び店舗力の強化に努めた結果、セグメント利益は7億85百万円（前年同期比96.9%増）となりました。

モバイル事業は、販売台数の増加により売上高37億14百万円（前年同期比40.7%増）、セグメント損益は99百万円の損失（前年同期：45百万円の損失）となりました。

その他の事業は、売上高4億96百万円（前年同期比23.9%減）、セグメント損益は41百万円の損失（前年同期：65百万円の損失）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産の額は、前連結会計年度末に比べ7億96百万円増加し、116億51百万円となりました。主な要因は、売上債権等（受取手形及び売掛金並びに預け金）の増加によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の負債の額は、前連結会計年度末に比べ2億34百万円増加し、83億34百万円となりました。主な要因は、仕入債務並びに短期借入金の増加によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産の額は、前連結会計年度末に比べ5億61百万円増加し、33億16百万円となりました。主な要因は、四半期純利益5億58百万円によるものであります。

また、当第3四半期連結会計期間末における自己資本比率は、前連結会計年度末の25.4%から28.5%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成24年5月11日に公表しました通期の連結業績予想数値に修正はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

この変更による当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,749,435	1,856,808
受取手形及び売掛金	1,135,739	1,665,604
商品及び製品	1,031,326	931,220
原材料及び貯蔵品	194,558	176,562
預け金	295,899	1,136,571
その他	571,174	568,241
流動資産合計	4,978,134	6,335,008
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,453,169	2,310,657
減価償却累計額	△1,698,623	△1,550,363
建物及び構築物（純額）	754,545	760,294
機械装置及び運搬具	5,298,709	4,782,325
減価償却累計額	△4,792,838	△4,444,888
機械装置及び運搬具（純額）	505,870	337,437
土地	1,369,090	1,364,215
その他	1,485,147	1,466,733
減価償却累計額	△1,257,446	△1,302,627
その他（純額）	227,700	164,105
有形固定資産合計	2,857,206	2,626,052
無形固定資産		
のれん	4,942	3,166
その他	406,686	468,652
無形固定資産合計	411,629	471,819
投資その他の資産		
敷金及び保証金	2,041,052	1,833,719
その他	573,186	391,809
貸倒引当金	△17,691	△16,499
投資その他の資産合計	2,596,548	2,209,029
固定資産合計	5,865,384	5,306,901
繰延資産		
社債発行費	11,268	9,253
繰延資産合計	11,268	9,253
資産合計	10,854,786	11,651,163

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	893,113	1,092,835
短期借入金	2,864,743	3,466,157
1年内償還予定の社債	100,000	100,000
未払法人税等	32,717	36,365
賞与引当金	56,147	28,329
その他	989,313	1,028,100
流動負債合計	4,936,035	5,751,787
固定負債		
社債	320,000	270,000
長期借入金	2,094,256	1,566,424
退職給付引当金	176,474	151,600
長期預り保証金	413,693	375,137
その他	159,373	219,478
固定負債合計	3,163,797	2,582,640
負債合計	8,099,833	8,334,427
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,017,880	1,017,880
資本剰余金	265,346	265,346
利益剰余金	1,945,961	2,504,717
自己株式	△454,274	△454,291
株主資本合計	2,774,913	3,333,652
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△19,959	△16,916
その他の包括利益累計額合計	△19,959	△16,916
純資産合計	2,754,953	3,316,735
負債純資産合計	10,854,786	11,651,163

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	14,651,955	14,532,664
売上原価	7,529,034	7,578,925
売上総利益	7,122,921	6,953,739
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費及び販売促進費	832,489	962,566
給料手当及び賞与	1,128,954	1,040,531
賞与引当金繰入額	25,763	27,903
雑給	1,317,695	1,094,993
賃借料	1,037,793	939,398
のれん償却額	23,034	1,776
貸倒引当金繰入額	—	1,474
その他	2,510,941	2,244,737
販売費及び一般管理費合計	6,876,671	6,313,382
営業利益	246,249	640,357
営業外収益		
受取利息及び配当金	3,545	3,286
協賛金収入	54,399	43,503
その他	73,898	50,171
営業外収益合計	131,844	96,961
営業外費用		
支払利息	72,976	66,824
その他	17,358	27,484
営業外費用合計	90,335	94,308
経常利益	287,759	643,010
特別利益		
固定資産売却益	20,519	18,735
受取補償金	8,993	—
特別利益合計	29,512	18,735
特別損失		
減損損失	73,109	44,221
投資有価証券評価損	2,130	—
店舗閉鎖損失	26,344	27,464
特別退職金	140,609	—
災害義援金	25,500	—
特別損失合計	267,693	71,686
税金等調整前四半期純利益	49,578	590,059
法人税、住民税及び事業税	22,888	35,160
法人税等調整額	819	△3,856
法人税等合計	23,708	31,303
少数株主損益調整前四半期純利益	25,869	558,755
四半期純利益	25,869	558,755

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	25,869	558,755
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,913	3,043
その他の包括利益合計	△5,913	3,043
四半期包括利益	19,956	561,799
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	19,956	561,799
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	イメージ ング	モバイル	計				
売上高							
外部顧客への売上高	11,358,720	2,640,795	13,999,515	652,439	14,651,955	—	14,651,955
セグメント間の内部売上高又は振替高	22,874	567	23,442	38,630	62,072	△62,072	—
計	11,381,595	2,641,362	14,022,957	691,070	14,714,028	△62,072	14,651,955
セグメント利益又は損失 (△)	398,968	△45,279	353,689	△65,527	288,162	△403	287,759

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ブライダル事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

4. イメージング事業において、デジタルプリントサービスとスマートフォンなど通信端末を取り扱う複合ショップを展開しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当社グループは、退店の確定した店舗又は過去2期連続赤字店舗を対象に帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間において「イメージング事業」は70,135千円であります。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	イメージ ング	モバイル	計				
売上高							
外部顧客への売上高	10,321,437	3,714,622	14,036,060	496,604	14,532,664	—	14,532,664
セグメント間の内部売上高又は振替高	29,606	—	29,606	181	29,787	△29,787	—
計	10,351,044	3,714,622	14,065,667	496,785	14,562,452	△29,787	14,532,664
セグメント利益又は損失(△)	785,424	△99,936	685,488	△41,250	644,237	△1,226	643,010

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ブライダル事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

4. イメージング事業において、デジタルプリントサービスとスマートフォンなど通信端末を取り扱う複合ショップを展開しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当社グループは、営業損失が継続してマイナス等である店舗を対象に帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。なお、当第3四半期連結累計期間の当該減損損失の計上額は、「イメージング事業」において43,569千円であります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。